

伊丹市議会議員 **おおつる 求** の活動報告

# みんなちがって、 みんないい



日本が核兵器禁止条約への参加を求める趣旨の請願

## 4回連続で賛成少数・不採択にした伊丹市議会

反対理由さえ明らかにされない現状を憂う

### 国際社会の想い「地球上から核兵器を無くしたい」

2017年7月、国連において「核兵器禁止条約」が採択され、国際社会は「核なき世界」に向けて大きな一歩を踏み出した。条約前文には、核廃絶を発信し続けてきた広島・長崎の思いがくみ取られ、核の犠牲者として日本語由来の「ヒバクシャ」の文言が盛り込まれている。

昨年10月、50ヶ国で批准(最終的な確認・同意)されたため、今年1月22日発効が決定した。ただ、核兵器の約9割を保有するアメリカ・ロシア、「唯一の戦争被爆国」の日本は批准していない。

### 「賛成少数であります。よって本請願は不採択と決しました」

日本も、その枠組みに入ることを求める伊丹市議会への請願が、2017年から3年連続提出されたが、いずれも過半数の賛成が得られず不採択だった。12月議会にも提出され、私は「賛成討論」をおこなったが、賛成10・反対17で4回連続不採択となった。

#### 核兵器禁止条約

前文で、核兵器の「完全な廃絶」、「武力紛争に適用可能な国際法の規則違反」、「法的拘束力のある禁止」を記す。

核兵器の使用、開発、実験、製造、取得、保有、貯蔵、移転、使用の威嚇等を禁止する。

もちろん考え方に違いはある。

私が危惧するのは、過半数の

議員が、「どんな理由で反対なのか」という意見表明をしない姿勢だ。せめて一言であっても、その反対理由を議場で明らかにすることが、市民から請願を受理した議会の責任だと思う。

『核兵器と人類は共存できない』

今後も核なき社会を目指し、粘り強く活動していく。

#### 核兵器禁止条約関連の請願

過半数(14名以上)賛成で採択

#### ■2020年12月議会

核兵器禁止条約への日本政府の署名と批准を求める意見書提出を求める請願

賛成:10名 不採択

#### ■2019年12月議会

核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書提出のお願い

賛成:10名 不採択

#### ■2018年6月議会

核兵器禁止条約に署名・批准を求める意見書提出のお願い

賛成:12名 不採択

#### ■2017年6月議会

核兵器禁止条約の早期実現に向けての意見書提出のお願い

賛成:13名 不採択



**個人質問  
報告**

福井県の大飯・高浜両原発に甚大な原子力災害が起こった場合、5～30 キロ圏内のおおい町民約 4,400 名が伊丹市に避難する計画は、コロナ禍でも大丈夫なのか。まもなく福島原発事故から 10 年。



おおい町住民避難マニュアル(原子力災害)より

**コロナ禍での避難所運営**

昨年7月、市は「避難所運営マニュアル」の「新型コロナウイルス感染予防対策編」を作成した。

世帯ごとの避難所面積は、居住面積に加え、身体的距離(約2m)の共有面積を確保する。この基準だと指定避難所だけでは面積が足りないため、市内公共施設や県立施設、企業の福利厚生施設、市内ホテル等を避難所として使用できるように取り組みをすすめている。

ただ、原子力災害時の避難者受入れは、公共施設等を使用せず、体育館内に間仕切りを設置すれば可能、という。これで本当に受入れできるのか。

もともと無理のある、この「県外避難計画」。解決策はただひとつ、原発を動かさないコト、だ。

**なぜ市民へ周知しないのか？**

福井県おおい町民は、バスで伊丹市内24の小・中・高校の体育館へ避難する。おおい町は住民に、どのように避難するのか、マニュアルを配布している。

一方、体育館で避難者を受入れる伊丹市は、受入れ期間も通常授業をおこなう等、様々な影響があるにも関わらず、未だに市民へ避難計画を知らせていない。

事前周知しないと、市民が混乱する恐れがあるが、市は一貫して「検討する」という姿勢だ。

**おおい町の県外避難先**

地域 (小学校区別)	人口	世帯数	避難先	
			市町	避難施設
大島	726	285	川西市	1. 加茂小学校 (川西市加茂) 2. 久代小学校 (川西市久代) 3. 桜が丘小学校 (川西市日高) 4. 川西小学校 (川西市栄根)
本郷	3,665	1,480	伊丹市	5. 笹原小学校 (伊丹市南野) 6. 笹原中学校 (伊丹市南野) 7. 鈴原小学校 (伊丹市御願塚) 8. 市立伊丹高校 (伊丹市行田) 9. 南小学校 (伊丹市御願塚) 10. 南中学校 (伊丹市南町2) 11. 昆陽里小学校 (伊丹市山田) 12. 松崎中学校 (伊丹市山田) 13. 旗陽小学校 (伊丹市昆陽) 14. 西中学校 (伊丹市昆陽東)

原子力災害時における住民避難計画(おおい町)より

○ 世帯ごとの間隔について身体的距離(できるだけ2m)を確保(考え方)

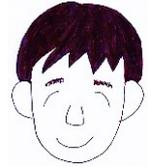
- 伊丹市世帯数 約8万3千世帯 / 伊丹市民 約19万8千人 = 1世帯平均 2.3人
- 上記試算に基づき、標準モデル世帯を3人で計算します。
- その場合において、世帯あたり約2倍の専有面積が必要となることから、指定避難所における収容人数の積算は、一人あたり6㎡で計算します。

伊丹市避難所運営マニュアル  
新型コロナウイルス感染予防対策編より

## 12月議会 アレコレ

24名が一般質問に立った12月議会。

その中から、身近な話題をアレコレとピックアップしてご報告します。



### きょうだいと同じ就学前施設に通える仕組みをつくらねば



保育所等に、きょうだい同時に入所している児童数は630世帯、1,301名(昨年9月)おられるが、このうち別々の施設に通っている児童は118世帯、237名にのぼる。複数施設へ通所させることは保護者にとって大変負担だ。4月1日時点で4年連続待機児童ゼロを達成した伊丹市だが、待機保留や年度途中の待機児童と共に、悩ましい問題となっている。

### 統合再編後の新病院 概要固まる

市立伊丹病院と近畿中央病院の統合再編による新病院の概要が固まった。5疾病(がん・脳血管・心血管・糖尿病・精神)及び、4事業(救急・小児・周産期・災害)に対応。病床規模は602床で、一般病床の個室割合は40%を想定。3月を目途に計画を策定する。市南部が医療空白にならないよう、今後も近畿中央病院跡地への民間病院誘致を働き掛けていく。



### 障がい者の“生活の場”整備が急務

【数字は昨年10月時点】

「第4次伊丹市障害者計画」策定にあたり、市は手帳所持1,500名にアンケートを実施。(有効回答679)『生活上の困りごとや不安』(複数回答)を尋ねたところ、「健康や体力に自信が無い」34%、「将来的に生活する住まいや施設が不安」23%、「家族など介助者の健康状態」22%だった。障害種別でみると、「健康や体力」が身体(34%)・精神(53%)で最多。一方、知的は「住まいや施設」が最多(40%)となり、親が高齢化した際の“生活の場”が、特に求められていることが浮き彫りになった。また、市内在住者でグループホーム利用者は160名だが、最も支援が必要な[障害区分6]に限ると、26名(施設7ヶ所、5カ所は同一法人)に留まる。重度障がい者の“生活の場”と、人材育成・確保が急務だ。

### 災害避難生活でのトイレ 3つの対策



マンホールトイレ

災害時の避難生活でトイレは重要な設備。市では3つの対策をしている。

- ①仮設トイレ: 災害時応援協定等に基づき、レンタル事業所が設置。
- ②トイレキッド: ビニール袋に排泄した後、薬剤で固めゴミとして回収・廃棄。
- ③マンホールトイレ: 整備した管路に椅子型便器を設置し、水を流して污水管まで放流。車イスなどバリアフリー対応が可能。笹原公園(6つ)、北伊丹第2公園(3つ)に整備されている。

フォト・ダイアリー [おおつる求ブログ・Facebook から]



[写真説明・左上から時計回り]

- 広域避難について市民グループが市へ申入れ。
- コロナ対策をして「稲野総合文化展」を開催。
- 三川坑炭塵爆発から 57 年、慰霊碑の除幕式。
- 社会民主党第 18 回臨時全国大会。
- 「みなみ親父クラブ」が知的・発達障がい児の  
アート作品展を愛アイセンターで開催。
- コロナ禍で生活が苦しい方へ、年越しそば企画。



卒業式・卒園式及び  
2021 年度入学式の対応

- \*60 分程度を目安に実施する。
- \*保護者の参加は 2 名まで。
- \*マスク着用、事前検温、常時換気。
- \*歌唱や“呼びかけ”は中止。
- \*座席間は椅子 1 脚程度空ける。
- \*来賓は参加しない。

伊丹市教育委員会(2020/12/18)

市政に対するご意見や疑問、お聞かせください。  
困ったこと、悩んでいること、一緒に考えましょう。

大津留 もとむ  
伊丹市議会議員 **おおつる 求**

[電話] 090-8122-7114 [Web] <http://ootsuru.com>

【プロフィール】1971 年福岡県大牟田市生まれ。稲野町在住。  
 ■近畿大学法学部法律学科卒 ■国際交流NPOスタッフとして  
 「地球一周の船旅」参加 ■中川智子衆議院議員(現宝塚市長)  
 秘書 ■建設従事者の組合・阪神土建労働組合書記局に入局  
 ■2015年の市議選に社民党公認で当選。2019年に再選、  
 2期目 ■会派「フォーラム伊丹」 ■稲野自治会副会長 ■防災士

日々雑感

- コロナ禍の世界を誰が予想できた  
だろう。二〇二〇年を振り返る年末。
- 優秀な人材採用が目的の職員採用  
試験受験申込書に性別欄は必要か？
- 前総理は「アンダー・コントロール」  
と五輪招致で国際社会へ説明したが、  
汚染水や放射性廃棄物処理など  
現実には「アウト・オブ・コントロール」。
- 寝転ぶ愛猫を SNS にアップした  
ら、「太りすぎ」と、ご指摘いただく。
- 刻まれた名前の数だけ人生がある。
- 三川坑炭塵爆発慰霊碑を見て想う。
- 中川智子宝塚市長が退任表明。  
弱者目線を貫き、考えをハッキリ発言  
するステキな首長。お疲れ様でした。
- オススメ本【大資本はなぜ私たちが  
恐れるのか】。労働組合活動を犯罪  
に仕立て上げる国家弾圧を許さない。
- 建設アスベスト集団訴訟、最高裁が  
一人親方も含め、国の賠償責任を認  
める画期的判断を示す。大きな一歩。
- ボクが今年 50 歳になるってフシギ。